

「職場における死亡災害撲滅に向けた緊急要請」を実施 ～死亡者数の急増を受け、業界団体などに安全衛生活動の総点検などを要請～

上記は、平成 29 年 9 月 22 日に厚生労働省から発表されたものです。詳しくは→QR コードより厚生労働省ホームページを見てもらえればよくわかるのですが、平成 29 年 1 月～8 月の労働災害による死亡者数が前年同期比で 9.6% 増と著しく悪化しているため発表されました。



日本ステージ内においても、事故が増加傾向となっています。要因は様々なものがありますが、事故を未然に防ぐために、今一度、安全衛生向上委員会のスローガンを見つめ直してください。

まさかより もしもで行う危険予知 未然に防ごう 事故災害

日本ステージ安全衛生向上委員会

これから年末年始に向け繁忙期に突入します。現場数が増え、部材、人材共に不足し現場の環境が悪くなることは目に見えております。そういった悪条件で、いかに冷静に全てにおいて安全な環境を作れるかが非常に重要になってきます。このスローガンを胸に現場へ望んでいただければと思います。事故の無い年越しを迎えられるよう取り組んでいきましょう。



マスクの種類と使用目的に合った選び方



冬が近づき体調管理と予防のためにマスクをする機会が増えている人もいるでしょう。最近では花粉症や防寒対策、紫外線防止対策などさまざまな目的でマスクは利用されているそうです。マスクの種類も増えてきており、特徴を理解して利用するとより効果的です。

①不織布マスク

繊維を織らずに接着させるなどしてシート状にした素材で作られており、使い捨てマスクの多くはこのタイプ。使い捨てなので衛生的で低価格。ウイルスの飛沫感染予防や花粉症対策などに効果的。

②ガーゼマスク

洗って繰り返し使えるため、経済的。適度な通気性があり保湿効果が高く、口腔内や喉に潤いを与えることができ、肌触りが優しい。喉の炎症や風邪予防、エチケット目的や防寒対策などに効果的。

③医療用マスク (N95)

元々は産業用のマスクとして主に製造現場などで使用されていましたが、最近では新型インフルエンザや SARS などの感染防止に効果があるということで医療現場などでも広く使われています。

密閉性が高く、花粉より小さな PM2.5 の対策にも有効です。価格が高く、網目も細かく密閉性が高いため息苦しさを覚える。空気感染対策や PM2.5 対策などに効果的。